【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時 3月10日(月)15時00分

発 表 項 目	令和6年度(2024年度)上川地域ヒグマ対策防除技術対応実践研修会の開催	
(行 事 名)	について	
記者レクチャー	(実施日時)	発表者
のお知らせ		発表場所
概要	も増加傾向にあります。農業被害 とい知識を持ち適切な防除対策を 業協同組合の鳥獣害対策等担当職 防除技術等の取得を図るため、下 1 開催日時 令和7年(2025年)3月17日 2 開催場所 上川合同庁舎 3階講堂 (旭川市永山6条19丁目1-1 3 開催内容 (1)講義: ヒグマとのあつれき、 講師: 山本牧氏(NP0法にはまり) 内容: グラとの対策(などらい。 大の対策(などらい。 大のなり方、などのよう。 では、などのが手法とである。 (2)実習に神武海氏の設置を体りである。 (2)実習に神武海氏ののは、は、 大のなり方、など。 (2)実習に神武海氏のでは、 大のなり方、などのよう。 では、 大のなり方、などのよう。 では、 大のなり方、などのよう。 では、 大のなり方、などのよう。 では、 大のなり方、などのよう。 では、 大のなり方、などのよう。 大のなりためのなどのよう。 大のなりたが、 大のなりたが、 大のないのでは、 大のないのが、 大のないのが、 大のないのないのないのでは、 大のないのでは、 大のないのないのないのでは、 大のないのでは、 大のないのでは、 大のないのでは、 大のないのな	高まる中、あつれきの一つである農業被害を軽減させるためには、ヒグマについて正行う必要があることから、管内市町村や農員だけでなく一般道民も対象に、実践的な記のとおり研修会を開催します。 「(月) 14:00~16:00 を減らすために(時間:50分程度) もりねっと北海道) るヒグマ管理。人とヒグマを棲み分けする防止・市街地侵入防止)の解説。市町村連時間:40分程度) ヤワキ株式会社) トフェンス(簡易設置型電気柵)を使用し、
参 考		

報道(取材)	
に当たって	
の お 願 い	
他のクラブ	同時配付(場所)
と の 関 係	同時レク

担	<u> </u>	上川総合振興局保健環境部環境生活課(担当者:環境生活課長 太田剛)
(連 絡 先)	TEL ダイヤルイン 0166-46-5128 内線 2950
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	公用スマホ 30969

上川総合振興局保健環境部環境生活課

1 目的

近年、人とヒグマのあつれきが高まっており、あつれきの一つである農業被害も増加傾向にある。農業被害を軽減させるためには、ヒグマについて正しい知識を持ち適切な防除対策を行う必要があることから、受講者に実践的な防除技術の取得を目的に本研修会を開催する。

2 主催 北海道上川総合振興局

3 開催日時・場所

日時:令和7年(2025年)3月17日(月)14:00~16:00

場所:上川合同庁舎 3階講堂(旭川市永山6条19丁目)

4 開催内容

(1) 講義:ヒグマとのあつれきを減らすために(時間:50分程度)

講師:山本牧氏(NPO法人もりねっと北海道)

内容: ゾーニング手法によるヒグマ管理。人とヒグマを棲み分けするための対策(農業被害防止・市街地侵入防止)の解説。市町村連携の在り方、など。

(2) 実習:電気柵の設置体験(時間:40分程度)

講師:神武海氏(サージミヤワキ株式会社)

内容:振興局所有のスマートフェンス(簡易設置型電気柵)を使用し、研修参加者が設置を 体験する。

(3)質疑応答(時間15分程度)

5 参加対象

管内市町村の鳥獣対策担当者及び農協職員等を対象とするが、希望があれば誰でも参加可能とする。